

# 福生市教育委員会会議録

平成28年第1回定例会

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 開催年月日 | 平成28年1月20日(水)  |
| 2 | 開始時刻  | 午後3時00分  |
| 3 | 終了時刻  | 午後4時35分  |
| 4 | 場 所   | 第一棟4階 庁議室  |
| 5 | 出席委員  | 教 育 長 川 越 孝 洋<br>教育長職務代理者 渡 辺 浩 行<br>委 員 平 野 裕 子<br>委 員 徳 永 喜 昭<br>委 員 加 藤 孝 子<br>委 員 坂 本 和 良  |
| 6 | 欠席委員  | なし   |
| 7 | 出席者氏名 | 教育部長兼生涯学習推進課長 天 野 幸 次<br>参事兼教育指導課長 石 田 周<br>教育総務課長 町 田 和 子<br>教育支援課長 野 崎 昌 利<br>学校給食課長 村 野 和 彦<br>スポーツ推進課長 横 倉 成 昭<br>公民館長 高 橋 邦 彦<br>図書館長 柿 田 芳 久<br>主 幹 長 谷 川 智 也<br>指 導 主 事 森 保 亮 |
| 8 | 傍聴人   | なし   |

午後3時00分 開会

教 育 長 ただいまから平成28年第1回福生市教育委員会定例会を開会いたします。  
これより本日の会議を開きます。

まず、本日の日程についてお諮りいたします。本日の日程は、事前に御配付しております議事日程でございますけれども、日程第4、議案第2号、東京都公立学校教育管理職の人事異動の内申について及び日程第5、議案第3号、東京都公立学校教育管理職の人事異動の内申について、これは校長、副校長ということで議案を受けておりますが、学校管理職人事案件のため、福生市教育委員会会議規則第8条の規定に基づき、これを公開しない会議とし、日程第8、その他報告事項の後に審議を行いたいと思っておりますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 異議なしと認めます。

よって、議案第2号及び議案第3号は公開しない会議とし、日程第8、その他報告事項の後に審議することといたします。

これより日程に入ります。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

福生市教育委員会会議規則第19条の規定に基づき、徳永喜昭委員、加藤孝子委員の両名を署名委員として指名いたします。

次に、日程第2、教育長報告を行います。教育長報告を担当部長より申し上げます。

初めに、天野教育部長より報告いたします。

教育部長兼生涯学習推進課長 それでは、私からは、学校教育を除く所管事務につきまして御報告をさせていただきます。本日、御配付いたしました資料をご覧いただきたいと思っております。

まず、12月の教育委員会定例会以降のスケジュールについて記載をさせていただきます。

市全体的なことでございますけれども、12月議会は12月18日に最終日を迎えまして、内容につきましては後ほど御報告をさせていただきます。

1月に入りまして、1月10日は消防団の出初め式が第四小学校におきまして開催されました。翌1月11日は成人式を市民会館大ホールにおきまして開催いたしましたけれども、教育委員の皆様には御出席いただきましてまことにありがとうございました。当日は成人対象者が665名おりましたが、出席者427名という結果でございました。混乱もなく無事終了いたし

ました。まことにありがとうございました。

次に教育総務課でございますけれども、1月12日に文科省の市町村教育委員研究協議会、翌13日にも同じく文科省にて開催されております。1月12日には徳永委員、そして13日には平野委員、加藤委員、坂本委員に御出席をいただいております。1月15日、東京都市町村教育委員会連合会の第3回理事会、理事研修会が行われまして、渡辺職務代理と、平野委員に御出席いただいております。

次に、学校給食課でございますけれども、年明け1月8日には中学校の3学期のミルク給食とランチルームが開始されております。12日の火曜日には小学校におきまして3学期の給食が開始されております。

次に、生涯学習推進課につきましては、先ほど申し上げましたが、1月11日に成人式が実施されております。式典後の成人の集い、懐かしの給食等が学校給食課職員の協力によりまして実施されました。

次に、スポーツ推進課でございますけれども、1月9日に新春ウォーキング大会が開催され、61名の参加がございまして、福生市内10kmのコースをウォーキングしております。1月24日に新春駅伝大会が開催される予定でございます。今のところ、申し込みは71チーム出ているということでございます。

次に、公民館でございますけれども、連休明けの1月5日から松林分館でお正月ロビー展示を行っておりまして、1月いっぱい実施する予定でございます。

1月23日に男女共同参画フォーラムが開催されます。市民会館3階の第4、第5集会室で、午後1時から3時半まで、公民館サークルの劇団COLORSという劇団が朗読劇を上演いたします。さらに、東海大学、東洋大学講師の富永貴公氏に助言をいただくという形になります。

公民館のその他の講座等につきましては、随時開催されており、欄外に記載をしております。

最後に、図書館でございますけれども、昨年12月19日に中央図書館と武蔵野台図書館で玉川大学梅沢ゼミのクリスマスコンサートが開催されまして、中央図書館におきましては65人、武蔵野台図書館におきましては、82人の参加がございました。

年明けでございますが、特別展示として「ほんのまくら」を、2月28日まで開催いたします。1月19日にはクイズラリーが武蔵野台図書館で行われますが、こちらも2月28日まで実施となっております。

教 育 長  
参事兼教育指導課長

私からは、以上でございます。

次に、石田参事より報告をお願いします。

それでは、2枚目になりますが、学校教育に関する所管事務に基づいて御説明申し上げます。

まず、(1)でございますが、平成27年度東京都教育委員会の職員表彰でございます。これは、再掲でございますが、12月の定例会で御報告申し上げたのですが、猿田校長先生、渡部剛道主幹教諭の功績が入れ替わって御報告してしまいまして、その訂正でございますのでよろしくお願いいたします。猿田校長先生は学校経営、渡部主幹教諭は学校運営の推進ということで、それぞれ2月に表彰を受けることになっております。

(2)は、各学校の状況でございます。まず、スキー教室は1月14日から2泊3日で福生第二中学校第2学年が志賀高原に行っていました。校長から受けた報告によりますと、ふだん学校になかなか来られないお子さんが多数参加することができ、そのうちお一人だけ、どうしても2日目にホームシックになってお家の人に迎えに来ていただいたということですが、不登校の傾向のお子さんのお大半が最後まで参加できたということです。そして、発熱で途中で帰られた方が一人いたということで、それ以外は元気に行ってきております。雪が少ないということだったのですが、幸いにも滑るには問題なく体験ができたということでございます。

続きまして、1月18日月曜日の降雪に関する御報告でございます。17日深夜未明から降り出しまして、福生も降雪がございました。今回は、各学校の校長の判断によりまして通常の授業を行いました。多摩地区では、例えば休校になった学校、小学校10校等があるのですが、本市では通常授業で行いました。羽村市では2時間遅れ、あきる野市では1時間遅れという判断を市としてしたわけですが、私どもとしては8時15分の段階で教育支援課の調べによると、もうほとんどの子どもが通常どおり学校に着いていて、雪の中で登校できたことがかえってよかったと思っております。なぜかという、2時間遅れ、1時間遅れにしますと、雨になってしまって道路がシャーベット状に、あるいは水たまりがかなりあって、地域の方が雪かきをしてくださってはいたのですが、やはり2時間の遅れの自治体、1時間遅れの自治体では、それぞれ子どもたちが登校に難儀をして大変だったということが伝わってきております。

いずれにしても、普段は私ども教育部で学校に1時間遅れにしましょうとか、平常授業にしましょうということが行われているわけですが、

今回未明からの降雪だったということもありまして、校長の判断で普通授業になったわけですけれども、今後は降雪の場合も、一律に台風と同様の対応をするように教育指導課、教育支援課で対応していきたいと思っております。この降雪についての子どもたちの事故等、報告はございません。

次に、(3)でございますが、行事等当面の予定でございます。心のチャレンジプロジェクトとあって、心の東京革命の関係で福生第四小学校に、1月23日土曜日、午前10時20分から、車椅子卓球の岡選手、パラリンピアンに来ていただいて、午前中に子どもたち、保護者、地域の方との交流が行われます。

続きまして、コミュニティ・スクール説明会でございますが、同じ1月23日土曜日、第四小学校において午後1時30分からコミュニティ・スクール発表会、説明会を行います。委員の皆様にはもしお時間等が許されれば御出席方お願い申し上げます。

続きまして、スキー教室、雪国教室でございますが、明日から福生第三中学校の1年生が菅平に、福生第一小学校ひまわり教室が白樺湖に行き参ります。また、1月28日からは福生第二小学校くまがわ学級が片品に行き参ります。

続きまして、福生市立学校展覧会でございますが、これは連合展覧会といたしまして、市民会館の展示スペースで1月29日から31日日曜日まで例年どおり開催いたしますので、よろしくお願いたします。

続きまして、未来を開くふっさっ子学習発表会でございますが、1月30日土曜日、午後1時30分開会です。市民会館大ホールで行います。このことについては、12月の定例会で御報告申し上げたのですが、1点変更がございまして、参加人数が1月初旬の段階で260名ということがわかりました。これは、教職員が50名程度、そして児童の発表者も含めて参加して下さるということで、小ホールで予定していたのですが、小ホールの定員が260に満たないものでして、急遽大ホールで行うことになりました。260の定員ということだったので、大ホールは1,000人近い方が入りますので、民生児童委員等の皆様をはじめ、前回お話をいただきました各団体に全てお手紙を差し上げて、ぜひいらしてくださいというお願いを申し上げます。どうぞよろしくお願いたします。

続きまして、東京都言語能力向上拠点校の福生第五小学校が3年間の研究を終えまして、その成果の研究発表会をさせていただきます。2月5日金曜日午後1時30分から明星学園小学校の校長先生、平田和孝先生にこの

2年間御指導いただいているので、この方にも御講演をいただく予定でございます。

続きまして、福生市教育研究奨励校の福生第七小学校が研究発表大会を迎えます。2月12日金曜日午後1時30分から、こちらは帝京大学客員教授の廣田敬一先生に御指導いただいております、講演をいただく形になっております。

結びですが、福生市立学校の教育報告会、研究発表会が2月17日水曜日に午後1時30分から福生市民会館小ホールで開会予定でございます。例年どおり、もしお時間がございましたら、御参会のほどお願い申し上げます。

学校教育に関する所管事務についての教育長報告は、以上でございます。

教 育 長 以上、報告が終わりました。御質問等ございましたら、お願いをいたします。

平 野 委 員 1月18日の降雪のことなのですけれども、福生市では校長先生の判断のもとで平常授業になったというのは今伺いました。校長先生方は、それぞれの地域からいらっしゃっていると思うのですけれども、定刻までに学校へいらっしゃることができたということでしょうか。

参事兼教育指導課長 この日、雪の被害ということではなかったのですが、青梅線が羽村と小作間の倒木によりましてお昼まで不通になってしまったために、私ども事務局も含めてなのですが、拝島から歩く形になっております。教育支援課長が7時台に出勤いたしまして、教育支援課、教育指導課の出勤できる者が各学校の状況を確認しました。そうしたところ、全ての教員がそろそろ学校というのはございませんで、8時15分、始業の段階で2名から7名程度が未着ということでございます。ただ、管理職がどちらもいなかった学校というのは1校だけでして、それ以外はどちらかの管理職が到着して、対応に当たったということです。自習体制等も的確に行いましたので、特段大きな混乱はなく、給食も学校給食課が通常通りにやっていたので、給食の時間もきちっとできました。私自身は12時半の段階で校長会長に確認をいたしましたところ、平穩に、無事に進めることができたということでした。むしろその日の部活動のあり方とか、帰り道の安全指導をどのようにするか相談を受けまして、助言をいたしました。翌日も凍結等が予想されるということで、それを含めてお話をいたしました。管理職2人もいなかった学校なのですけれども、こちらは4級職が4名配置されている学校でして、6時台から2名の主幹が出勤してくれまして、万全な態勢で校長と連絡をとりながら学校運営できたという報告を受けておりま

す。

平野委員 本日に電車も止まった中で、先生方は出勤が大変だったと思いますけれども、職員の皆様方も本当にありがとうございました。また、校長、副校長がいらっしゃらないところも、他の先生方と連絡をとって、連携してやってくださったということをお伺いして安心いたしました。

徳永委員 希望ですけれども、とても心配だったので、学校が休校になるのかなのかという当日の対応についてをメールでいいので知らせていただければありがたかったかなと思いました。

参事兼教育指導課長 各委員の先生には今後そのようにいたしたいと思います。

徳永委員 よろしくお祈りします。

加藤委員 知り合いの市民の方から御質問をいただいたのですが、通学路の除雪については、教育委員会ではどのようにお考えになっていらっしゃるかということでした。確保していただけるのでしょうかということをお聞かせました。

教育総務課長 当日ですけれども、市全体の中で対応について会議が行われました。その中で都市建設部を中心に道路の除雪を行いまして、道路につきましては駅前ですとか、坂道を中心に行うということでしたので、特に通学路に関してというところではなく、坂道と危険が大きいところを中心にというところで除雪をしております。教育委員会では、特にほかの学校内での被害等の対応に当たっておりますので、道路での除雪というところは行ってはおりませんでした。

加藤委員 ありがとうございます。その方がおっしゃるには、やはり近所の方が除雪してくださっているところはいいのですけれども、歩道とか踏み締められて凍ってしまっているところがとても危険なので、そういうところを注意していただけるといいということをおっしゃいましたので、今後また降雪があったときには、その辺の御配慮をお願いいたします。

坂本委員 多分子どもたちが歩く道路ですけれども、そこまでは教育委員会が関わるのは難しいと思いますし、本来ならばその道路のそばに住んでいる方が自分たちの通る道ですから、お互いにちょっとずつ除雪していくというのが本来の日本のやり方かなと思いますので、それはもう近所の皆さん方がやっていただけるといいかなと思います。問題になったのは集合住宅みたいなところで、どなたがやるかというのが決まってないところがあるところが一番遅くまで残っていると思うのです。

加藤委員 多分、その辺でおっしゃったと思います。

坂本委員 それは管理組合みたいなものがないような小さなところだとやってもらえないというのが問題だと思います。それをまた地域の中で、町会とかそういうところでお話しいただければと思います。

もう一つですが、先ほど管理職がいない学校の話が出ましたけれども、主幹4人がいてしっかりやってくれるのは、それはもうありがたいことなのですが、万が一のときの対応ということで、例えば統括指導主事、管理職の指導主事が、学校に詰めておいてもらうとか、そのような対応を今度もしそういう緊急の事態があるようだったら、お願いしたいと思います。主幹の方に全ての責任を負わせるのは気の毒だと思うのです。

参事兼教育指導課長 御助言いただいたことを実現したいとは思っております。18日については、私が到着できたのが10時半、長谷川統括の到着が11時半ぐらいで、一番早い統括が9時過ぎということで、なかなか我々も難しいところがあるわけですが、管理職を派遣するという思考が全くなかったので、今後はそのような形で、教育委員会にいる者が学校に行くというような体制もとっていきたいと思っております。

坂本委員 統括ではなくて、指導主事でも構わないと思います。

参事兼教育指導課長 はい、承知しました。

教育長 今回、月曜日ということもありまして、金曜日時点での予報がそこまではなかったということもありまして、私どももちょっと苦慮した点がございまして、何らかの形で対応できるように今後体制を敷いていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

ほかにございしますか。

よろしいでしょうか。それでは、教育長報告を終わります。

次に、日程第3、議案第1号、平成27年度福生市教育委員会表彰者の決定についてを議題といたします。教育総務課長、説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、議案第1号、平成27年度福生市教育委員会表彰者の決定について、提案理由並びに内容について御説明申し上げます。

議案書の3ページをお願いいたします。本議案の提案理由でございしますが、平成27年度福生市教育委員会表彰の表彰者を決定する必要があるため、本案を提出するものでございします。この表彰は、福生市教育委員会表彰規程に基づき実施するものでございします。

まず、10月15日発行の教育広報、またホームページなどで周知を行いまして、11月末までに推薦をいただき、12月25日に平成27年度福生市教育委員会表彰審査会を開催し、また1月に追加で推薦がございましたので、持

ち回りでの審査会を開催いたしました。審査会では被表彰者として適当であるかの審査を行い、資料の5ページから10ページに被表彰候補者名簿がございますが、名簿の番号1番から32番まで被表彰者として適当であるとの結果となっております。被表彰候補者につきまして表彰区分及び表彰基準ごとに御説明をさせていただきます。資料にそれぞれの表彰理由の概要を記載しておりますので、御参照願います。

まず、表彰区分の児童及び生徒の表彰でございます。表彰基準は、学校教育に係るクラブ活動、部活動等の対外活動、コンクール等において著しい成果を上げた者で公的機関が主催する全国規模、または関東規模の大会等に出場したものでございますが、名簿の1番の田浦日詩さんから9番、徳光まなみさんまでとなります。

次に、公的機関が後援する全国規模、または関東規模の大会等で上位6位相当の賞を得たもの、10番の有田菜々美さんから18番、福井悠介さんまでとなります。

次に、公的機関が主催する東京都規模の大会等で上位3位相当の賞を得たものは19番の鳥海貴正さんから20番の畑真那斗さんまでとなります。

次に、教育委員会が表彰することが適当であると認めたものでございまして、21番の個人で中村龍登さんから24番の団体、福生第三中学校吹奏楽部までとなります。

続きまして、表彰区分が学校教職員の表彰でございます。表彰基準が教育上の有益な調査、研究、発明または工夫考案について、功績が顕著または成績が優秀なもので調査、研究等の推進における中心的な役割を果たすとともに、長年にわたり継続して行い、その成果が高い評価を広く認められている者といたしまして、25番の福生第六小学校校長の猿田恵一さん、26番、福生第二中学校主幹教諭、渡部剛道さんでございます。

続きまして、表彰区分が個人及び団体の表彰でございます。表彰基準が学校教育の支援並びに社会教育の普及及び振興について特に功績が顕著なもので、社会教育または社会体育活動を10年以上実践し、特に功績が顕著なものといたしまして、27番の個人でボーイスカウト・ガールスカウト福生市連合育成会の安藤文代さんから30番の団体で福生市スキー連盟までとなりました。

次に、表彰基準が体育、芸術等の文化活動において、全国規模の大会で入賞したもので、全国規模の大会で上位3位相当の賞を得たものとして、GONAフライングディスククラブU12となります。

最後に、教育委員会が表彰することが適当であると認めたものとして、32番の団体で福生第五小学校となります。

10ページの表彰候補者推薦計数でございますが、表彰区分の児童及び生徒の表彰で個人が22人、団体は2団体、学校教職員の表彰では個人が2人、個人及び団体の表彰では個人が1人、団体が5団体となり、全体を通しまして個人が25人、団体が7団体となります。

被表彰候補者についての説明は、以上でございます。また、資料11ページ以降には表彰式の案を添付しております。表彰式の日時は、3月12日午前10時開式とし、場所は、市役所第一棟4階第1・第2委員会室をつなげて会場といたします。式次第、御来賓、次第は記載のとおりでございます。御審議を賜りまして、原案のとおり御決定くださいますようお願い申し上げます。

説明は以上でございます。

教 育 長 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いします。

いかがでございますか。御説明しましたように、本年は、個人25人、7団体ということで、昨年より少し多いのかなと思いますが、どうでしょうか。

教育総務課長 昨年が児童・生徒の表彰が個人17人、団体が5団体、学校教職員の表彰は個人が1人、個人及び団体の表彰では個人が2人、団体が5団体となります。

教 育 長 合計は出ていないですか。

教育総務課長 個人ですが、全体で20名、団体が10団体となります。

教 育 長 ほぼ例年並みの数でございますが、御推薦をいただき、表彰審査委員会で諮っておりますけれども、いかがでございますか。

坂 本 委 員 審査会で十分に審査していただいたと思うので、これについての中身は結構だと思います。見てみるとやはり運動系が多い気がするのです。こういった表彰以外に、よい行いをやっている子どもたち、また学校の中で人知れず静かにずっと清掃活動をやっていたとか、町の中で小さな親切運動ではないですけども、そんなようなことをやっていた子どもたちがいるのであれば、そういった子どもたちも市として表彰してあげられたなと思いますので、そういった子どもたちの掘り起こしを各学校やそれぞれの町会にお願いしてみたいかかと思えます。市だからできる表彰ではないかなと思いますので。

平 野 委 員 それに関しましては、青少年の善行少年少女の表彰があります。

教 育 長 あちらは教育委員会主催ではないのです。  
平 野 委 員 教育委員会ではないですけれども、市としてはありますね。  
教 育 長 市の善行は青少年問題協議会がやっていますね。  
加 藤 委 員 では、重なってしまうということですね。  
教 育 長 あわせて教育委員会表彰のほうも推薦していただければと思います。  
平 野 委 員 両方からの表彰でもいいということですか。  
教 育 長 善行少年表彰と青少年問題協議会の表彰の重複はいいのかという御質問  
ですが、いかがですか。

教育総務課長 そちらについては、特に重ねて表彰を受けられないという規程はござい  
ませんので問題はないと思います。

教 育 長 顕著なものは推薦していただいていいということですか。

教育総務課長 はい。

教 育 長 わかりました。

平 野 委 員 今までで、人命救助にかかわった方の表彰がありましたね。

教 育 長 人命救助がありましたね。

平 野 委 員 だから同じように推薦していただいてよろしいということですね。

教 育 長 そうですね。そのように学校に指導、アナウンスしていただいて善行少  
年の表彰等もぜひ挙げていただくということで、お願いいたします。

ほかにございますか。

よろしいでしょうか。ないようでしたら、質疑を終わります。

お諮りいたします。議案第1号は、原案のとおり決することに御異議あ  
りませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 異議なしと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり可決すること  
といたします。

次に、日程第6、報告第1号、福生市教育委員会事務局職員の人事異動  
に係る臨時代理の報告についてを議題といたします。教育総務課長より説  
明をお願いします。

教育総務課長 報告第1号、福生市教育委員会事務局職員の人事異動に係る臨時代理の  
報告について御説明申し上げます。資料は、23ページとなります。

福生市教育委員会教育長に対する事務委任規則によりまして、教育委員  
会事務局職員及び学校その他の教育機関の職員の任免、その他の進退を行  
うことにつきましては事前に議案として上程し、教育委員会の御決定をい  
ただく必要がございますが、1月1日付での異動は、その暇がございませ

んでしたので、教育長が臨時代理により行い、本日御報告をするものでございます。

教育委員会事務局への人事異動は、25ページのとおり、係長、主査職1名と、主事職2名でございます。

説明は以上でございます。御報告のとおり、御承認くださいますようお願い申し上げます。

教 育 長 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

ないようでしたら、質疑を終わります。

お諮りいたします。報告第1号は報告のとおり承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 御異議なしと認めます。よって、報告第1号は報告のとおり承認することといたします。

次に、日程第7、報告第2号、就学前幼児保護者向け特別支援教育啓発リーフレット「一人一人の状況に応じた支援を進めていくために～発達障害への理解と対応～」についてを議題といたします。主幹より内容の説明をお願いいたします。

主 幹 それでは、私から、日程第7、報告第2号、就学前幼児保護者向け特別支援教育啓発リーフレット「一人一人の状況に応じた支援を進めていくために～発達障害への理解と対応～」について御報告いたします。

資料をご覧ください。こちらのリーフレットは、福生市特別支援教育アクション20福生市特別支援教育推進計画第3次実施計画に基づいて作成したものでございます。

このリーフレットの目的といたしましては、特に小学校入学前からの対応が望まれる発達障害について御紹介することで、なるべく早い段階でその状況や状態に気づき、専門家による的確な診断に基づくその子それぞれに合った対応につなげていくために作成したものでございます。こちらの作成に当たりましては、学校、そして関係各課に御意見をいただくとともに、東京都の特別支援教育を担当いたします東京都教育長指導部特別支援教育指導課にも御指導をいただいで作成したものでございます。

こちらのリーフレットをお開きいただきますと、大きな構成といたしまして、「理解する」、「気づく」、「相談する」の3つの構成としております。「理解する」の中に、記載の例といたしまして、特別支援の発達障

害の例が記載されておりますが、中には自閉症スペクトラムというくくりもございましてところですが、あくまでも発達障害者支援法に示された分類で示しております。こちらにつきましては、東京都教育委員会もこのようなリーフレット等に掲載する場合は同じような対応をしているというところでもございました。

今後、こちらのリーフレットを印刷いたしまして、幼稚園、保育園等を通じて就学前のお子さんを持つ保護者の方々に配布をする予定でございます。

御説明は以上でございます。報告のとおり、御承認いただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

教 育 長 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。

加 藤 委 員 初歩的な質問なのですが、就学前というのは幼稚園の場合、年少、年中、年長とありますが、いつで、もし来年度小学校1年生に上がる子どもを対象ということでしたら、どのタイミングで配られるのか、教えていただけますか。

主 幹 就学前というと、具体的には就学前になる子どもたち全般を見るのでございますが、基本的には入学をする1年前の子どもたち、就学前診断を対象にした子どもたちを一般的に言うと考えております。

加 藤 委 員 それは、検査、診断をするとき、11月頃に配られるのか、年長になったときに配られるのか、そのタイミングを教えてください。

主 幹 こちらは、これで御承認いただきましたら、もうすぐに印刷発注に回りますので、新年度には年長の子どもたちを対象にお配りする予定でございます。

加 藤 委 員 ありがとうございます。

教 育 長 よろしいですか。

渡 辺 委 員 関連したことですけれども、幼稚園、保育園に通っていない子はどうするのでしょうか。皆さん、行っているわけではないですね。

教 育 長 恐らく配りようがないというところもあるわけですか。

渡 辺 委 員 ですので、保健所からの方法などもいろいろあるのかなと思ったのです。

主 幹 基本的には幼稚園、保育園を主にしながらやりますが、やはり本市の子どもたちですので、全部の子どもたちに行き渡るように配布したいと考えております。

渡 辺 委 員 よろしく申し上げます。

教 育 長 幼稚園、保育園の就園率が90%近くだったと思います。それは、事務局がまた調べさせていただきましても、健康課等を通してできる限り届くようにしたいということでもよろしいでしょうか。

ほかにございますか。

平 野 委 員 こちらは見せていただいたときにやはり文字が多いですね。これをしっかり最後まで読んでいただけるのかなというのをまず1つ思いました。

それから、ここにチェックポイントということで、発達障害に気づくためのポイントと書かれているのですが、やはり何かこの書き方というか、チェックしやすい方法がないかなと思ったり、あとまた家庭の中でこんなふうに関わっていただきたいというところがもう少しあれば、保護者の方も発達障害について理解していただけるのかなと思いました。

このプリントは、この大きさと両面印刷で紙の質はどのようなのですか。

主 幹 これは今庁内印刷で刷っておりますので、こんな状態ではなくて、いわゆるリーフレットの上質紙で印刷をする予定でございます。それから、項目等につきましては、やはり数を挙げると限りなくなってしまうのです。おっしゃるように、見た目ではと理解できればいいのでしょうかけれども、その部分はさまざまな国が出しているものですか、そういうものを参考にしながらなるべくわかりやすいようにしましたが、さまざまな方に御意見をいただいて、参考につくらせていただきました。よろしく願います。

平 野 委 員 大変だったと思いますけれども、また今後こういうものを作るときにはしっかりと関心を持って目を通していただけるような工夫があればいいかなと思います。私も、それで幾つか他の市町村のパンフレットを見せていただいたのですが、この「ひとり遊びが多い、一方的でやりとりがしにくい」という、こういう断定した言い方になっていた点については、他のものでは「お子さんは速やかにベッドから起きられますか」というような、本当の普段の生活からだんだん掘り下げていくような書き方もありましたし、あとはもう絵をふんだんに使っています。こちらも随分たくさん入れていただきましたけれども、いろんな症状が出ているところは、もう吹き抜けで書かれていたりとか、安心して相談してくださいというところが一番大切なのだと思いますので、どういうことでも相談に行っていくのだというような安心できるものになると、もっといいなと思います。ただ、これだけつくられたのはとても大変な作業だったと思いますし、また当然他のところも参考にされ、東京都や国のほうも

参考にされて作ってくださったと思うのですが、そういうところをもう少し、今後工夫していただければいいかなというふうな印象を受けました。

主 幹 やはり気づくためのポイントということで、どうしてもマイナスの表現になってしまうところは議論の一つで、いろいろ議論をさせていただきまして、それがなるべくマイナスの印象にならないようにということではほかの部分で文章に補足をさせていただいたのですが、今回は委員の意見を参考にし、よりよい特別支援の啓発のリーフレットになるようにさせていただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

参事兼教育指導課長 1つ補足させていただきます。長谷川主幹が御説明申し上げたとおり、保護者の皆様に届けるということはもちろん第一でつくっておりますが、私どもの教育相談室の教育相談員のチームの一つに巡回相談チームがあります。その巡回相談については、就学前のお子さん、5歳児を巡回して児童館等も含めて行っているわけなのですが、そのときに相談を受けた心理職の方々が、どうしても口頭でお話をする場合が多いという実態がございます。なおかつ、ゼロ歳から4歳のお子さんに関する相談もお願いしたいという話が園長さん等からもかなりあり、ある意味では信頼がこの2年間で培われてきました。そういうときに、これを用いて書かれていることの紹介とか、後ろのほうに各関係機関が載っております、本市に加えて東京都の窓口もありまして、お父様、お母様は少し支援が必要だなと思われるお子さんの気づきの場面でよりどころが欲しいという方が多いと思うので、ガイドブックみたいな側面があります。今御指摘いただいた点は、主幹が話したとおり、今後また少しリンクしていきたいというふうに思っているのですが、配って終わりではなくて、それを使ってそういう活動をしていきたいと考えております。

平野委員 私も孫が保育園に行っておりますけれども、保育園からのお手紙は、保育園の保護者は皆さんお勤めされてお忙しいので、見て要点がわかりやすく、簡潔で、またかわいい、そういうお手紙が多いです。そのような保護者がこのリーフレットを見られたときに、随分緊張されるのではないかと考えたものですから。今後、幼保小の連携というところもあると思うので、そういうところも考えていただければいいかなと思っております。いろいろ御意見ありがとうございました。

徳永委員 今、石田参事がおっしゃってくださったのだけれども、配っておしまいではなくて、これをきっかけにその心理職、専門家の方々の巡回につなげ

る意味でも、生きた使い方をお願いしたいと思います。

坂本委員 これは、例えば幼稚園や保育園の先生方にも行くわけですよね。

主 幹 はい。

坂本委員 それ以外にも保健所の保健士さんにも配りますよね。

主 幹 はい。

坂本委員 そういった方にも活用してもらうのが一番早いかと思うのです。親御さんに配るよりも子どもを見る関係者のほうが大事だと思います。

教 育 長 関係者ですね。

主 幹 今、坂本委員がおっしゃったとおり、これを作成するに当たっては、幼稚園、保育園の教員にも全員に送っております。保護者はもちろんのこと、それぞれの関係の教員、それから関係課の職員等がこれをもとに勉強していただいて、よりよい特別支援教育を進めていきたいと考えています。

教 育 長 今までこういうものを福生市は全然出しておりませんでしたので、ようやくこの特別支援教育アクション20第3次実施計画等が出てきて、こういったものをきちんとお伝えできるようになってきておりますので、正確な意味で早期相談、発見、そして療育等の体制ができていますというようなところを、ぜひ伝えればという思いでございます。これには教育相談室の専門家の方々に文言についていろいろと携わっていただいているようでございますので、また進化してまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

よろしいでしょうか。

加藤委員 裏面についてなのですがすけれども、私の不勉強なのですがすけれども、発達障害に関わらず、どのようなことでもお気軽に御相談くださいという記述はとてもいいなと思ったのです。これを読んで、ほかのことでも、やはり子育てに悩んでいる方に対してはいいなと思ったのですがすけれども、記載されている相談窓口はみんな発達障害のみしか相談できないのでしょうか。福生市や東京都にも発達障害に関する相談窓口がありますということで御紹介いただいているのですがすけれども、そういうふうにとれるなと思ったので。

主 幹 基本的には、教育相談室がいろんなもののワンストップの窓口になっておりますので、改めてこれは特別支援に限らず、どのようなことでも、ということ別でやらせていただきました。

なお、下に記載のものについては発達障害を特に相談の窓口としているものということで、これは専門性ということで、子ども家庭支援センターやそれ以外のものも若干ありますけれども、そういったもので括って紹介

をさせていただきます。

以上でございます。

教 育 長 ちゃんとした体制を組んでやるというのが別途教育広報等でも紹介しておりますので、総合的に見ていただいて気軽に御相談いただけるようにつなげていけたらと思います。

加 藤 委 員 今、私が質問して申し上げたかったのは、この下の複数ある相談窓口の部分なのですが、発達障害に関することでなければだめなのかというふうにとられるかなと思ったので、質問させていただきました。

坂 本 委 員 発達障害に関するという記述は今からでも削除できるのですか。

教 育 長 できるでしょう。

主 幹 はい。

坂 本 委 員 上のほうが教育委員会の相談窓口だから、下が市や都にも相談窓口がありますということで、別に困らないと思うのですが。

加 藤 委 員 そのほうがきっとお母さんたちがすんなり相談しやすいかなという印象を受けました。

主 幹 それでは、今の御指摘のとおり、「発達障害に関する」というものを削りまして、そうなりますと東京都の教育相談センターも該当しますので、さらにそれを1行加えて修正をして印刷したいと思います。よろしく願いします。

平 野 委 員 先ほど加藤委員がおっしゃった、発達障害にかかわる云々についてのことは、私はとてもよかったですと思います。というのは、相談されるお母さんが発達障害とか、そういうことには全然お気づきにならない、この用紙を見ても気づかれない方が、ほかのことで御相談にいらっしゃって、そこで発達障害ではないかと気付くというようなケースも多々あると思うのです。ですから、ここはとてもいい配慮だったなと私も思いました。

教 育 長 ほかにございますか。

それでは、先ほど主幹のほうから説明しておりますように、一部修正をして、御指摘のあった点は修正してお出しするということといたしたいと思います。

それでは、お諮りいたします。報告第2号につきましては報告のとおり一部修正をして承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 異議なしと認めます。

よって、報告第2号は一部修正を加えて報告のとおり承認することとい

たします。

次に、その他報告事項について説明を願います。

まず、平成27年第4回福生市議会定例会の報告について教育部長よりお願いします。

教育部長兼生涯学習推進課長

それでは、平成27年第4回福生市議会定例会の結果について御報告をさせていただきます。その他報告1資料をご覧いただきたいと思えます。

第4回福生市議会定例会の会期につきましては、記載のとおり、12月1日から12月18日までの18日間で行いました。主な議案等をここに記載してございます。このうち平成27年度補正予算第3号でございますけれども、教育委員会に係る補正予算といたしましては、体育館屋上防水改良事業費といたしまして第一小学校、第六小学校、第一中学校の体育館屋上の防水工事を行うための経費を上程いたしまして可決されております。

次に、一般質問でございますけれども、16名の議員から質問がございました。このうち教育委員会に係る質問は11名の議員からございまして、平成28年度の重要施策について、安全教育、コミュニティ・スクールなどの教育行政について、そして教育振興基本計画修正後期などの質問がございました。以下、質問要旨、答弁要旨につきましては、議員別に記載しておりますので、お目通しをいただければと存じます。

以上でございます。

教 育 長  
指 導 主 事

もう一つ、報告事項があるということで、指導主事をお願いします。

それでは、私のほうから、第7回中学生東京駅伝大会について御案内をさせていただきます。お手元に、第7回中学生東京駅伝大会の冊子があるかと思えます。ご覧ください。

本年度は、平成28年2月7日日曜日に昨年度と同様、味の素スタジアムで女子の部は午前10時から、男子の部は午後1時から開催をしております。お手元にあります資料は、49ページに福生市の選手名簿ということで、選手の名前等がございますのでご覧ください。チームですけれども、2回の練習を通しまして少しずつまとまりを見せております。今後、試走会、それから第3回の練習を通してより団結して本番に臨む予定となっております。また、お時間が許されるようでしたら、当日応援をしていただければと思えます。

以上になります。

教 育 長

事務局からのその他報告事項は以上ですが、今の2件について何かござ

いますか。

よろしいですか。それでは、委員の皆様から何かその他報告事項ございましたら、お願いをいたします。

加藤委員 先週の土曜日に一小でPTA開催のスマホの講演会に伺わせていただきまして、今まではスマホに関しての講演会というのは電話会社といいですか、会社の方がいらして講演するという形だったのですが、まるで違うNPO法人の方がいらして講演していただきまして、スマホそのものよりも親たちに教育そのものを考えさせるような講演会でとても有意義な時間を過ごさせていただいたなと思いましたし、多分100席ぐらい用意されていたのですが、50名いらしたか、いらっしやらないかで少しもったいないと皆さんが感想としておっしゃっていましたが、さらにまた同じ方を招いたりしてお話を伺うのはとてもいいことではないかなと思いました。またそれを企画してくださった一小のPTAにも、大変いい企画をしてくださって、真剣に子どもとスマホの関係について考えてくださっているのを感じられていい講演会だったと思いますので、御報告させていただきます。

教育長 ありがとうございます。

そのほかございますか。

よろしいですか。それでは、ないようですので、その他報告事項を終わります。

ここで先ほど日程についてお諮りをいたしました。日程第4、議案第2号、東京都公立学校教育管理職（校長）の人事異動の内申について及び日程第5、議案第3号、東京都公立学校教育管理職（副校長）の人事異動の内申についてを公開しない会議といたしますので、これからは公開しない会議となります。関係者以外の方は退席をお願いいたします。

暫時休憩いたします。